

2018年7月25日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報

ラパ水道橋・大聖堂周辺における注意喚起

本年に入り、邦人被害件数（当館認知件数）が増加傾向にあり（平成29年中：13件15名、本年（1月1日～7月24日現在）：12件13名）、午前7～8時頃など、人気のない時間帯における大聖堂やラパ水道橋周辺での邦人被害が後を絶ちません。

【当館から】

1. 早朝、人気のない時間帯における行動は犯罪者の目に留まりやすく危険ですから（特に、周囲に警察官のいない状況下）、午前10時、11時以降など、ある程度の人出を待ってから行動するようにして下さい。
2. 例えば、携帯電話で話しながら、スマートフォンを見ながら、カメラで撮影しながらといった『ながら歩行』は、周囲への警戒が疎かになるとともに、犯罪者の目に留まりやすく危険ですから、控えるようにして下さい。
3. スマートフォンやカメラ等、貴重品の周囲への露出は、犯罪者の目に留まりやすく危険ですから、控えるようにして下さい。